

1 PFAS 汚染の実態解明と調査を!
横田基地が原因とされる PFAS の地下水汚染。今年度から市の井戸や一部の民間井戸の水質検査を実施します。私たちの食や健康にかかわる問題です。基地や国に対して責任と対策をしっかりと求めていきます。

2 七中と松中小、太陽光パネル導入
これまでも気候変動対策や災害時の電力として、公共施設の再エネ設備拡充を求めてきました。この度、七中と松中小に太陽光パネルや蓄電池の設置が実現しました。今後も公共施設の再エネ化を目指していきます。

3 進めて大丈夫? GLP プロジェクト
昭島市での物流センター計画。出入するトラックの多くは立川を通る見込みで、渋滞の深刻化や、環境悪化が心配です。他の議員たちとも連携しながら、地元のためにできることを探していきたいと思っています。

4 いくるブレが4校拡充
児童保育の待機児減少に向け、7校で導入されていた遊戯後子ども教室くるぶれ。2024年度は一小、三小、柏小、上砂川小の4校に新たに導入されます。

5 砂川学習館の歴史展示を残す
現在、砂川学習館が建設工事中。現地の人たちが学習館の歴史を伝えながら歴史展示を残していくことになりました。元砂川町役場として、砂川らしさを残せるよう期待しています。

現在、施工不良で工期が来年8月まで半年延長しています。最後まで素晴らしい学習館になれるか、注視していきます。

↑砂川学習館にて

立川市議会議員

山本ようすけ

緑たちかわニュース No.15

発行日：2024年8月2日 発行・連絡先：〒190-0011 立川市東町2丁目1-1
TEL: 080-5650-7833 Email: kyamayu@gmail.com

立川がトコエの地国あたりになってる!



「もっと市政のことを面白くわかりやすく伝えたい!」
「アニメとまんがの街立川」をもっと押し出したい!」
「忙しすぎてゲームの世界に逃げたい!」
そんな思いが高じて、議会報告が(再び)ゲーム風に!
議員として取り組んだことの一部を紹介しています。
少しでも立川市政に興味を持つきっかけになれば幸いです。
酒井市長就任後、初の当初予算が4月から執行。
私たちが求めてきた政策も数多く実現しようとしています。
これからの新しい立川に是非、ご注目ください!



9 歴史民俗資料館や史料今後を考える
多くの市民の方から史料を寄贈いただいていることもあり、収納スペースもかなり逼迫しています。資料館全体の在り方と共に、史料保存の方向性を検討していくよう、求めました。
今後の歴史民俗資料館も、在り方を検討する時期に差し掛かっています。

6 五小増築、落ち着く増築時から道路の陥没や交通安全の懸念、増築後も地盤陥没などがあり、その後に住民への丁寧な説明を求めています。増築を終え、ひと段落できました。今後も地元のお声を伝えてまいります。

7 引きき模範に向けて
立川駅南口周辺の引ききやキャッチ等、多くの不安の声が寄せられています。他自治体では税金など思い切った運用を実現させた例もあります。立川でも思い切った対策を実施し、駅前治安の向上に努めるよう、求めています。

8 子ども未来センターに期日前投票所が増設
より投票しやすい環境を目指して期日前投票所の増設を求めましたが、7月の告知事項から子ども未来センターに増設されました。

立憲ネット緑にちかわ 冒険の仲間(会派) 市議員 山本ようすけ

山本は5人の仲間たちとチーム(会派)を組んで活動しています。



山本ようすけ
山本ようすけ
山本ようすけ
山本ようすけ
山本ようすけ

ゲスト出演キャラ



山本ようすけ
山本ようすけ
山本ようすけ
山本ようすけ
山本ようすけ

市議会と市民の「対話」が、市の行政刷新文化館になりました!

おまけ と があるよ!
(小中学生のみんなへ) 小学校 中学校

気候変動対策の一層の推進を！

立川市の公共施設における再生エネルギー使用は拡大の方向性へ！

立川市ではこれまで、公共施設における再生エネルギー導入は「技術革新を待つ」とのことで、一向に進みませんでしたが、新市政となり、今後は積極的な導入に踏み切るとのことです。

また、市の施設で使用する電力も従前はほぼ電力価格のみを基準に電力会社を選んでいましたが、今後は再生エネルギー比率等を考慮した電力調達も検討するとのことでした。

立川市全体のCO₂削減に向けてはこれからの課題！

公共施設における再生エネルギー導入とそれに伴うCO₂削減は進む一方、私たち市民を含めた市全体の削減計画はこれからの課題となっています。現在、計画は策定中で、内容に注目しています。

コロナ禍を経てCO₂排出量はほとんど減っていません。一刻の猶予もない危機感を抱きながら今後も早急な対応を訴えていきます。

生ごみたい肥化事業が拡充！

今年度からは試験運用が開始、効果に期待！

大山団地で実施している生ごみをたい肥にする事業を市内全域に拡充するよう、議員になって以来ずっと求めてきました。今年度からは市内で有志の住民を募集して、試験的に拡大しま

します。上手いけば、市内全域に拡充することでもできます。この事業が拡充し、誰もが生ごみをリサイクルできるように願っています。効果や事業の拡充の方向性に大注目です。

マイクロプラスチック対策の推進を！

多摩川の魚からもプラスチックが検出！

環境 NPO 団体が多摩川の流域で魚を調査したところ、日野橋や立飛橋付近の全ての魚からプラスチックが検出されたとのこと。

市でも踏み込んだ取り組みを！

多摩市ではテニスコートの摩耗した人工芝に由来するマイクロプラスチックの流出抑制対策をするとのことでした。

私たちは1週間にクレジットカード1枚分のプラスチックを摂取していると言われており、私たちの健康に影響がない非常に心配です。

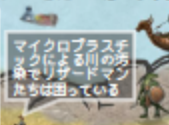
これまでも河川の清掃キャンペーンの拡大などを求めてきました。立川でもより踏み込んだ対応ができないか、求めていきたいとします。



↑多摩川クリーンアップキャンペーン
プラスチック由来のゴミがたぐとん



↑摩耗する人工芝
(多摩市 中より)



マイクロプラスチックは川の中にも
たぐとん

より良い就労環境を整えるべき！

フルタイム正規がパートタイム非正規の働き方！

現代社会の多くの仕事は、コミュニケーションや事務作業を始め、様々なスキルが求められます。しかし、フルタイムでの就労が困難であったり、スキル面での課題などで就労に挫折してしまう人も少なくありません。

専門職の待遇の向上を！

立川のみならず、全国の自治体での問題ですが、司書や、学芸員、保健福祉士など、市で採用している多くの専門職は会計年度任用職員(非正規)で採用しています。しかし、本来であれば、他の人にはない高度な専門性に對しては、相応の対価や身分保障が必要です。長期的に

就労支援の現場でもこうした課題を捉えているようで就労時間や業務を細分化したり、一定の配慮をしながらの就労の在り方(ユニバーサル就労)の必要性も今後の課題として認識しているとのことでした。柔軟で多様な働き方ができる立川を今後も目指していきます。

見れば、こうした専門職の非正規化によって、将来的に専門職を目指すという人も少なくなってしまいます。市としては他自治体の動向や働き方の面での課題があるということでしたが、今後も専門職の人たちが相応の待遇で働いていけるよう、対応を求めてまいります。

より親しみやすい図書館へ！

図書館を居場所と思える場所に！

瑞穂町図書館は2022年3月にリニューアルオープン。コンセプトは「居場所と感じられるような図書館」。リニューアルするからには、今まで図書館に來なかった人にも来てもらえるようにしたいとの思いで市民も巻き込んで設計したとのこと。くつろげるスペースが多くに設けられたり、飲食もOK、パンなどが売ってる、など様々な

くつろげるスペースや飲食OKなど、居場所と思える図書館だ。

工夫がされていました。私語や飲食が禁止など、曇々しい雰囲気はなく、気軽に寄れる場所になってます。

立川の中央図書館はスペースや間取りなどの制約もありますが、ルールや運用面でも改善し、より多くの市民に親しんでもらえる図書館の運営を求めました。

能登半島も支援！市内の妊婦さんたちにも配達！図書館の可能性は広い！

図書館では、能登半島地震で大きな被害を受けた輪島市の小中学生(約1250名)たちに約950冊分の電子書籍を開放しています。またまた立川市と輪島市で導入している電子図書システムが同じもので、輪島市の大きな事務負担もかけさせずに実現した支援で、大変感謝されています。

また、今年度からは障害を抱えた人々に対する本貸出宅配サービスに加え、妊婦さんに対しても始まります。中古書籍が安価で手軽に手に入る時代だからこそ、今の図書館に期待できる新たな役割や機能について、今後も考えていきます。

山本ようすけ (立川市議会議員)

1990年 11月6日 武蔵村山生まれ、稲城育ち
2009年 立川高校卒業
2014年 一橋大学 社会学部 卒業
外資系コンサルティング会社に就職
2018年 立川市議会議員選挙に立候補、初当選(1,288票)
2022年 立川市議会議員選挙、二期目の当選(2,082票)
奥松町在住

【議員以外の所属等】
NPO 法人さんさやハウス理事、緑の党グリーンズジャパン
奥多摩・自由区議員の会(呼びかけ人)、若手会(立川高校同窓会)会員
【好きなこと】
歴史、博物館や美術館に行く、登山、散歩、ゲーム、ドラクエならIVとV

各種 SNS 等、「山本ようすけ」で検索！



人生初の東京ビッグサイト
友人に誘われボードゲームの
大会「ゲームマラソン」へ



鈴木彰雄と立川高校
定時制の見学

プレーパークに参加、高砂公園